

Comment

Presence of gastric *Helicobacter* species in children suffering from gastric disorders in Southern Turkey

Helicobacter 23: e12511.

今回の研究は、症例数は少ないものの小児を対象として、胃 NHPH の種を同定し、胃内視鏡検査所見および組織病理学所見との関連を検討した初めての研究ではないかと思われる。有病率に関しては、*H. pylori* では年齢での違いが明らかであるが、胃 NHPH に関しての小児でのデータは限られており、今回の結果は貴重なデータではあるものの症例数が少なく参考程度に留めるべきであろう。

胃内視鏡検査所見との関連や、その程度に影響するのかなど、特に小児でのデータは限られているのが現状である。著者らも述べているが、*H. pylori* 感染でも小児と成人では違いがあり、今後、胃 NHPH での小児における検討が必要である。*H. pylori* と *H. suis* との重複感染を 1 例認めたことから、重複感染に関しても、小児での今後の検討が必要である。

H. pylori 総除菌時代に入った日本では、今後、菌交代現象として胃 NHPH 感染が増加していくのが注目である。現状では、感染経路や媒介動物も明確にはなっておらず、診断方法に関しても、できるだけ非侵襲的な方法の早急な開発が望まれるところである。

(佐賀大学医学部小児科 垣内 俊彦)
